

社協だより



もくじ

- コロナに負けるな! 表紙
- 令和元年度 事業報告 P2
- 令和元年度 決算報告 P3
- 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告
- 令和2年7月豪雨災害義援金活動 P4
- ボランティアセンター通信 P5
- デイサービスセンター通信 P6
- ひかり保育園通信 P7
- 地域包括支援センター通信 P8

コロナに負けるな!

新型コロナウイルス感染予防の為、マスクが不足する事態が発生しました。

日本中が不安に駆られる中、地域の方の力になりたいとボランティアが立ち上がりできたのが「応援マスク」です。一針ずつ想いを込め手作りし町へ贈りました。終息が見えない中、今も活動は継続中です。

令和元年度 事業報告

●組織の整備・拡充、財政基盤の確立

- ・理事会5回・評議員会5回・監事監査1回
- ・会員募集（一般会費5月・法人会費7月）

●介護保険事業、障害福祉サービス事業

- ・通所介護事業（利用者 延べ 9,312人）
- ・訪問介護事業（利用者 延べ 4,817人）
- ・地域包括支援センター事業（対象者 延べ 1,794人、相談件数 延べ 2,594件）
- ・居宅介護事業（障害者）（利用者 延べ 514人）



デイサービス くす玉作り

●地域福祉、在宅福祉サービス事業

- ・配食サービス事業（配食数 延べ 3,876食）
- ・はり、灸、マッサージ等施術費助成事業（利用者数 5名）
- ・老人家庭寝具類乾燥消毒サービス事業（利用者数 30名）
- ・訪問理美容サービス事業（利用者数 9名）
- ・ふれあい＊いきいきサロンの推進（開催地区及び回数 21地区 197回 参加者数 延べ 2,821名）
- ・あんしんサポート事業（利用者 8名 利用回数 延べ 579件）



サロン民話祭り

●ボランティア活動の推進

- ・ボランティアセンター事業（登録者数 個人 79名 団体 12団体（218名））
- ・ボランティア活動（活動件数 234件 延べ 759名）
- ・ボランティア養成講座、サマーショートボランティア、ボランティアフェスタ
- ・光南高校との連携事業（町民介護講座 他）



町民介護講座

●福祉団体活動への協力

- ・老人クラブ連合会、赤十字奉仕団、災害時ボランティアネットワークセンター 他
- ・福祉団体助成金の交付（団体数 11団体）

●保育園事業の充実

- ・ひかり保育園の運営（園児数 122名 令和2年3月末現在）



町老人クラブ ニュースポーツ大会

●その他

- ・各種募金活動の推進（赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金、日本赤十字社社員社費）
- ・令和元年度台風19号災害義援金活動
- ・心配ごと相談所事業（相談件数 20件）
- ・保健福祉センター指定管理事業（利用件数 239件）



台風19号義援金活動

令和元年度 社会福祉事業決算

収入 (単位：円)

勘定科目	収入の部 (円)	比率
会費収入	6,043,400	1.38%
寄附金収入	2,580,440	0.59%
経常経費補助金収入	3,539,383	0.81%
受託金収入	49,301,415	11.23%
貸付事業収入	29,000	0.01%
事業収入	319,940	0.07%
介護保険事業収入	108,818,653	24.79%
保育事業収入	135,833,560	30.94%
障害福祉サービス等事業収入	2,712,750	0.62%
受取利息配当金収入	24,727	0.01%
その他の収入	2,638,652	0.60%
退職手当共済積立基金預け金取崩収入	6,395,491	1.46%
積立資産取崩収入	11,081,080	2.52%
拠点区分間繰入金収入	27,407,541	6.24%
サービス区分間繰入金収入	1,584,391	0.36%
前期末支払資金残高	80,648,968	18.37%
合計	438,959,391	100.00%

支出 (単位：円)

勘定科目	支出の部 (円)	比率
人件費支出	209,099,779	59.29%
事業費支出	36,797,980	10.43%
事務費支出	34,629,664	9.82%
貸付事業支出	60,000	0.02%
助成金支出	1,179,600	0.33%
負担金支出	126,000	0.04%
支払利息支出	91,575	0.03%
その他の支出	1,896,300	0.54%
固定資産取得支出	4,120,965	1.17%
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,494,657	0.42%
積立資産支出	20,023,529	5.68%
拠点区分間繰入金支出	27,407,541	7.77%
サービス区分間繰入金支出	1,584,391	0.45%
その他の活動による支出	14,138,531	4.01%
合計	352,650,512	100.00%

御遺志金

(令和2年3月1日 ~ 令和2年6月30日現在 敬称略) ※【 】内は故人のお名前です。

松谷 文恵【直治】花の里	本柳 吉宗【勝吉】小松	青山 昌司【宏二】白山
星 一蔵【一栄】大和内	大野 幸夫【ミネ子】曙町	白井 博司【博次】上敷面
仲西 成一【正之】本町	佐藤 利治【美恵】井戸尻	青山 晶景【茂夫】南町
薄葉つや子【剛】寺内西	森田 一實【一浩】中町	尾崎 浩【佐藤洋治】善郷内
水戸 勘十【トシ】根宿	須藤 孝文【和子】大町	佐久間盛雄【貞子】三城目
橋本 秀和【秀也】一本木	蛭田 泰昭【文雄】寺内西	梅宮 三郎【ヒデ】田町
大寺 敦夫【ひろ子】新町	小林 貴子【雅子】天開	佐藤 宏【栄吉】本町
野崎 佳子【兵吉】新町	佐藤 敬士【美秀】本町	戸倉 蓉子【省三】小松
遠藤鐘太郎【光男】本町	小林喜太郎【喜代治】三城目	

一般寄付

(令和2年3月1日から令和2年7月末日現在)

株式会社 マルハン 様より お菓子 (ひかり保育園へ)

株式会社 アラジン 様より お菓子 (ひかり保育園、サロンへ)

(有)山口くすりの勉強堂 様より 水着マスク (各事業所へ)

お寄せいただいたご寄付は、地域福祉向上のため大切に活用させていただきます。

10月1日（木）から令和2年度赤い羽根共同募金運動が始まります。

共同募金は、寄付が集まってから使いみちを決める募金とは異なり、課題解決に必要な使いみちと必要な金額（目標）を事前に決めてから寄付を募る「計画募金」です。募金は、地域の子どもたち、高齢者、障がい者などを支援する様々な福祉活動に役立てられています。災害が起きたときには災害時ボランティアセンターの設置や運営、被災者支援などにも使われます。

～令和2年度も赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします～

令和元年 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金報告（3月末現在）

● 赤い羽根共同募金 **2,910,381 円** **4,570 世帯**

福島県共同募金会に送金、県内の福祉施設整備事業や地域福祉事業の充実に活用されます。

● 歳末たすけあい募金 **2,069,095 円** **4,224 世帯**

低所得世帯、一人暮らし高齢者、母子家庭や町内の障がい者グループホームへの見舞金贈呈事業に活用させて頂きました。（総額 966,000 円）

残金（1,103,095 円）は、福島県共同募金員会に全額送金し今年度、社会福祉協議会の事業費として配分され、心配ごと相談事業や福祉団体助成金配分事業等に活用しています。

令和2年7月豪雨災害義援金活動

7月の大雨では、西日本及び九州各県、東北地方などで甚大な被害が生じました。これらの被害は、8月4日現在で全国34県に及び、人的被害114名、住家被害17,898棟が報告されています。このことを受けて本会では義援金を募り日本赤十字社福島県支部を通して被災地へ届けることといたしました。

- 街頭募金 実施期間 8月6日、7日（2日間）
実施場所 リオン・ドール矢吹店、リオン・ドール矢吹東店、ヨークベニマル矢吹店
（光南高校生、赤十字奉仕団、ボランティア、社協職員、延べ135名）

総額 280,988 円



募金に協力いただいたすべての皆様に感謝いたします。

今後も矢吹町社会福祉協議会は、地域の「支え合い」「助け合い」の輪を広げる活動をしてまいります。

矢吹町ボランティアセンター通信

ボランティアセンターで行っているコロナ対策について

新型コロナ対策で大変マスクが不足した状況を受け、町民の皆さんへ布地の寄付を呼びかけ、ボランティアの皆さんが心を込めて想いを届ける「応援マスク」を縫っていただきました。



作成数 **1,411枚** 6月末現在 *引き続き作成中です。

メンバー紹介 *敬称略

和田雪子	藁谷ミナ子	矢部 裕
遠藤シツ子	渡辺貞子	菊地恵津子
菊池秀子	菊池咲希	大河原未絵
塩田良子	藤井ひろみ	川上三寿子
荒川静子	泉川さい子	



沢山の布地を寄付してくださった町民の皆さん、ボランティアの皆さんご協力ありがとうございます。
出来上がったマスクは、《*妊婦さんへ 200枚》 《*町内の幼稚園・保育園へ 600枚》



母子手帳と一緒に保健師さんからプレゼントしました。「元気な赤ちゃんを産んでください♡」

《* 21地区ふれあい*いきいきサロンの皆さんへ 330枚》



「うれしい!」と6区サロンの皆さん



男性用Lサイズをもらい笑顔の文京サロンの皆さん

矢吹中学校1年生「介護等体験教室」実施

矢吹中学校の1年生を対象に「人の一生～自分の未来を考える」をテーマに「高齢者疑似体験」や「車イス体験」を行いました。「福祉は」は、「ふだんの 暮らしの しあわせ」特別な誰かのことではなく、みんなのことであること、疑似体験をすることで相手の立場で自分たちができることについて学びました。



協力：「矢吹の町を支え隊」光南高等学校福祉系列3・2年生 12名

デイサービスセンター通信

デイサービスセンターで行っているコロナ対策について

- 利用日当日朝の体温を連絡帳に記入して頂き 37.5℃以上の時はご利用を控えていただく。
- 来所時と午後2時に検温し体調管理に努めている。
- 利用者様にマスクの着用をお願いしている。
- 当センター玄関、デイサービスセンター内での手指消毒を実施。
- 送迎車、テーブル類、手すりなどの消毒を実施。
- 密にならないようにテーブルの配置をし、飛沫防止パネルを設置。
- 入浴時の密を避けるため出入り口を決めて人数制限をしている。



飛沫防止パネル設置し感染予防に努めています！

～デイサービスセンター活動だより～

『祝 102 歳♡』

三神在住の丹内ミイ様が、102歳の誕生日を迎え長寿のお祝いをしました。長生きの秘訣は、「何でも食べる事」と元気に話されていました。これからも益々お元気でお過ごしください。



「祝♡102歳」のプレートは他の利用者様が協力して制作しました。



万歳三唱をして盛大にお祝いしました！



《七夕飾りを作成》

きれいに飾り付けをしました。皆様の願いが叶いますように

デイサービス行事予定

9月 敬老会

デイサービス職員が仮装をし、思わず笑ってしまう寸劇やカラオケ大会、記念品の抽選会を実施予定。

10月 ミニ運動会

紅、白組に分かれ、簡単なゲームでミニ運動会を開催。勝利チームには豪華景品を贈呈する予定です！



今年はどんな仮装なのか…お楽しみに！

ひかり保育園通信

ひかり保育園で行っているコロナ対策について

- 登園日朝の体温を連絡帳や検温カードに記入して頂いている。
- 登園の時、子ども及び保護者の手指消毒を実施。
- 保護者の保育室への入室を控えて頂き、保育士が荷物と園児の受け入れをしている。
- おやつや給食時の手洗い・消毒を実施
- 保護者の方へマスク着用をお願いしている。
- 密にならないよう、親子の参加行事を控えている。
- 密集になる園外での活動を控えている。



～ひかり保育園の活動だより～



《園内夏祭り》

ヨーヨーすくい、手作り自販機、ゼリー屋さん、もぐらたたき、お菓子釣りなどいっぱい楽しみました♡



～バモス体育遊び～

年齢に合わせ、いろいろな運動を楽しんでいます！



《さつまいもの苗植え》

早く大きくなぁ～れ！焼き芋会が待ち遠しいな♡

《給食のお手伝い当番》

野菜を洗う、皮をむく等を年長さんが張り切ってお手伝いしています!(^^)!



《光南高校保育実習》

お姉さん達の手作り玩具でたくさん遊んだよ。(お寿司やさんごっこ・輪投げゲーム等)



地域包括支援センター通信

地域包括支援センターで行っている新型コロナウイルス対策について

地域包括支援センターでは、感染拡大の媒介者とならないよう相談や各種対応についても最大限電話での対応としております。

厚生労働省から託された250枚の布マスクを地域の高齢者にお届けし、不要不急の外出自粛や手洗いの励行などについてもお伝えしました。



『虐待』から高齢者の心身と尊厳を守ります

高齢者虐待は、高齢者の「人としての尊厳」を傷つける行為です。虐待をしている家族などにその自覚がないことも少なくありません。

高齢者のなかには辛くても不満があっても、声を出せない人がいます。あなたの身近にも、そんな人はいませんか？



<このようなことが虐待にあたります>

身体的虐待	<ul style="list-style-type: none"> ●たたく、つねる、殴る、蹴る、やけどを負わせる ●ベッドに縛り付けたり、意図的に薬を過剰に与えて身体拘束する
心理的虐待	<ul style="list-style-type: none"> ●怒鳴る、ののしる、悪口を言う、無視する、子ども扱いする ●排泄などの失敗に対して高齢者に恥をかかせる
性的虐待	<ul style="list-style-type: none"> ●排泄の失敗等で懲罰的に下半身を裸にして放置する ●キス、性器への接触、性行為の強要など
介護・世話の放棄・放任	<ul style="list-style-type: none"> ●空腹状態が続いていたり、脱水症状や栄養失調の状態にある ●劣悪な住環境の中に放置し生活させるなど
経済的虐待	<ul style="list-style-type: none"> ●日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせない ●年金、預貯金などを本人の意思、利益に反して使用するなど

<もしかしたら…と思ったら相談・通報を>

高齢者本人やその家族に限らず、地域の人達も「もしかしたら虐待かも？」と思ったら、町役場保健福祉課や地域包括支援センターに迷わず相談通報しましょう。



編集後記

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、3月より休止していましたが各地のサロンが6月より再開しました。久々の再開に笑顔があふれ、集えなかった日々の事を話しながら交流をしました。

まだまだ収束しないコロナ禍ですが、感染予防対策をしながら来月も仲間と再会できることを楽しみにしているようでした。



六区サロン 囲碁ボール